



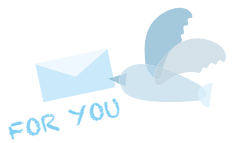
平成の一大事

平成元年はボランティア元年といわれ、私の80年の人生の中で最も充実したボランティア活動に勤しんだ歳月であった。消費生活クラブ、おもちゃ図書館、男女共同参画懇話会といずれも新しい試みで、必要とされつつも理解されない事もあり、苦慮しながらここまでできた。社会情勢も目まぐるしく変わり、新しい元号の世代はどのように移行していくのだろうか。(名華女)

3人の子どもを無事に成人させた事。昭和を30年間、平成を30年間生きました。昭和で結婚・出産を経験し、平成は無事に成人させました。新元号の時代では、より知識や情報を得やすくなると思われませんが、どうやら人は苦勞なしに知恵は得られないようです。新しい時代を必要とされる老人として生きたいと強く思う次第です。(すみちゃん)

高度成長期で便利なものがどんどん作られていた時代に成長した私。冬の帰省中、真夜中に車が突然故障し動かない。小さい子どもたちに暖をとりに、震えながら朝を迎えた。翌日、歩いて見つけた小さな食堂のご飯が笑顔くれた。「SNSの普及は凄い！」と改めて感じる我が家の平成初旬の一大事なり。(はな)

平成は11年(1999年)で終わるはず



No.38

△ハモーン博士のまとめ

「平成」を振り返って見たところで、思い浮かぶ一大事は人それぞれ。良いことも悪いことも色々あったはずじゃ。一大事とは「一番大事なこと」。誰もが共有していることだけでなく、自身の一大事を次の世代、自分の大切な人に伝えていくことが、30年という、長いようで短い平成の時代を過ごしてきたわしらができることじゃないかの。



問合せ先

おおくち男女共同参画懇話会(地域協働課)
☎95-1691

だった。1999年7月に人類が滅亡するという「ノストラダムスの大予言」。ちょうど中学生くらいにときにブームになった。そんな頃の私は30歳を過ぎていた。「まあいいか」なんて考えていた。予言は見事にはずれた。平成の一大事、決して右肩上がりではないけど、肅々と30年過ぎたことかなあ。(チャーミー)

平成最後の流行語の一つが「#MeToo」。セクハラ等の被害に対するSNSを利用した運動だとか。奇しくも平成最初の流行語は「セクシャル・ハラスメント」。黙殺されていた問題が浮き彫りになり、社会として共有し変えようとする事ができるようになった。30年の一つの成果でしょうか。(俺)

Be Ambitious

vol.296

町内にお住まいの
20代の皆さんがリレーで登場!

子どもが大好き!

大森 彩未さん(中小口) H3・3・23生



スポーツが大好き

体育大学出身の父の影響で、小さい頃からスポーツが大好きです。特に球技が好きで、中学はバスケットボール部、高校はハンドボール部、大学はラクロス部でした。

大学3年生の時ラクロス部の育成担当になり、1年生の指導を通して教える道もいかなと思うようになりました。ウィル大口スポーツクラブに就職して子どもたちにスポーツを教える立場になり、この時の経験が役に立っています。

小学校の時、デイサービスに通っていた祖母の車椅子を押す中で福祉に関心をもつようになり、中学でも福祉施設にボランティアに。大学は健康スポーツ科学科で福祉のゼ

ミに所属。障がい者スポーツの指導員の資格を取得し、簡単な運動を通して知的障がいの方にどのような変化が見られるかというテーマで卒論を書きました。将来はウィル大口でそのような講座を持ってたいかなと思っています。もうすぐママに!

ウィル大口で子どもの体操教室とバスケットボール教室を受け持っています。指導法を勉強し、うまくモチベーションを上げられる叱り方を研究するなど試行錯誤ですが、教え子が成長してくれるととてもうれしい。

この春には赤ちゃんが生まれます。夫婦とも子どもが大好きなので、二人で溺愛するのではと今から心配です(笑)。



▲大学時代、ラクロス部の仲間と